

左から稲次氏、新井理事長、吉村氏

日本エコレザー座談会 ⑥7

SDGs対応の「神戸シューズ」を
ブランディングしていく。

日本ケミカルシューズ工業組合理事長

サンナイト㈱ 代表取締役

新井康夫氏

NPO法人日本皮革技術協会 理事長

吉村圭司氏

NPO法人日本皮革技術協会 副理事長

稲次俊敬氏

吉村 今月からまたエコレザー座談会が始まります。毎月のご愛読をお願いいたします。さて、今回ご登場いただくのは、日本ケミカルシューズ工業組合（以下、ケミカル組合）の理事長である新井康夫様です。ケミカル組合様は神戸・長田の靴メーカーの団体で、日本を

代表する西の靴産地の拠点となつていきます。

ケミカルシューズの産地・長田を盛り上げる

吉村 ケミカル組合様は設立しては何年になりますか。

新井 1957年（昭和32年）の設立で、今年で66年になります。昨年在65周年でしたが、コロナで式典もできませんでした。

吉村 どの業界もコロナで苦戦していますね。

新井 そうですね。産地・長田はご存じのように1995年、阪神淡路大震災で大打撃を被りました。ケミカル産業の損失は3000億円とも言われていました。震



新井理事長

災前に226社あった組合員は、10年を経ずして100社ほどが廃業・倒産。いまもずっと減り続けています。

さらに2020年の春からのコロナです。大震災の時は百貨店さん、小売店さんから「早く靴を送つてくれよー」って言われて、それが励みになりました。

しかし、コロナは先が見えない。会議はリモートになり、全国からイベントが消えました。足元は運動靴かスリッパになってしまった。コロナ前の受注を100としたら、20〜30にまで減りました。

吉村 最近はどういう状況ですか。

新井 去年の秋ぐらいからやや改善の兆しがあり、この春から百貨店の業績も良くなってきましたね。入園・入学・謝恩会と行事が増えて、2月終わりから3月上旬は徐々に歩きやすいパンプスなどが動きましたね。

吉村 しかし、コロナ禍でもケミカル見本市（日本ブランドシューズコレクション）を続けてこられましたね。これはすごいと思います。

新井 ただ、2021年5月展と2020年の1月展の2回は休みましたが、組合事業の柱なので続けています。おかげ様で今年の5月展は最近では珍しく来場増で盛り上がりました。

吉村 今後が楽しみですですね。

新井 期待したいです。見本市と並んで、組合の主力事業になっている「くつつ子まつり」も6月に開催して徐々に大変賑わいました。

吉村 「くつつ子まつり」の名前は何度か耳にしていますが、どんなイベントですか。

新井 これは、「靴のまち神戸・長田と消費者との交流の場」となるイベントで、年に春と秋の2回、日ごろの感謝の気持ちを込めてJR新長田駅そばの鉄人広場で格安で販売しています。コロナ前は2万人ほど来場していました。

吉村 産地の行事として定着しているんですね。

新井 コロナ禍で1回だけ休みましたが、毎年続けてやっています。第1回は大震災の2年前の1993年でした。

稲次 どのくらいの規模ですか。

新井 毎回30社ほどのメーカーが参加します。1万円の靴なら3000円ほどで提供します。各社の売上げは平均40〜50万円。多いところでは100万円は超えているようです。

稲次 名物企画になっているんですね。

新井 地元だけでなく遠方からも



新長田鉄人広場のくつつ子まつり



吉村氏

来られます。四国からバスをチャーターして来られることもありま

す。
私は、若いころ浅草の婦人靴メーカーさんにお世話になりましたが、浅草の玉姫稲荷神社で毎年4月に行われている「こんこん靴市」の盛況を実際に見ていたので、長田にもこういう催しがあったらいいな、ということから始めたのです。15年ほど前に鉄人28号がある新長田鉄人広場ができて、これが新しいランドマークにもなっています。

55%が革靴になった

吉村 消費の落ち込みだけではなく、最近の靴消費がスニーカー一辺倒になっていますね。これでは国内の産地にお金が落ちない。

新井 そうなのです。ブランドスニーカーの力が非常に強力で、長田でもケミカルのメーカーは減っています。

現在、組合員は80社弱ですが、この2月は生産量の約55%が革靴になっています。団体名は日本ケミカルシューズ工業組合なのですが、実際は革靴を生産しているメ

ーカーのほうが多くなっているのが現状です。

稲次 ケミカルシューズのメーカーが革靴にシフトしたのですね。

新井 革靴にシフトしたメーカーもありますし、ケミカルと革の両方やっているところもあります。ケミカルよりも革靴のほうが、年間の受注が安定していますので。逆にケミカルはファッションのサイクルが短いのです。もう一つの要因は、ケミカルシューズの有力卸が、この20年くらいで消えていったことです。

稲次 神戸の革靴メーカーさんは市場をどう攻めていますか。

新井 コンフォート系のカジュアルをやっているところが多いようです。販売はやっぱ通販が主体ですかね。

稲次 新聞やテレビ広告もよく目にします。

新井 通販で革靴を買っているのは40〜50代の女性でしょう。その年代層はお金を持っている。もう

少しより若い層を狙うならSNSですね。

稲次 消費の構造が変わってきた。

新井 以前は革靴の扱いが多かった地域の有力専門店が減りました。私ども（婦人ケミカル靴のサンナイト）の場合、お取引いただいているところはほとんどアパレル関連ですね。アパレルさんは靴を売るのが上手です。

吉村 トータルで提案するからでしょうか。

新井 それもありますし、靴屋さんと比べて値段にあまりこだわりがない。いいものを作れば、細かいことを言わないのです。その方がメーカーもやりがいがある。双方で利益が取れます。

付加価値ブランド「神戸シューズ」を売り込む

吉村 ケミカル組合さんは「神戸シューズ」という地域ブランドを出されましたね。

新たにSDGsのシリーズも発



稲次氏



「神戸シューズ」“フィットするパンプス”

表されました。

新井 これは「神戸シューズ」プレミアムラインという名称で発表したものです。最初に出したものが「フィットするパンプス」で、2018年10月に発表しました。特徴はサイズが0・25cm刻みで、左右をサイズ違いで購入できることです。22・0〜25・0cmまで13サイズ。価格は1万7600円。足にぴったりしたパンプスが欲しいという声に応えたもので、アップパーは手入れがしやすい合成皮革。言ってみれば、ケミカルパンプスの最高峰を目指したものです。開発に当たっては、全靴協連さんの「i/288（ニイハチハチブンノアイ）」を参考にさせていただきました。

次に出したのが「For The Blue Collection」というシリーズで、SDGsの第一弾となります。これは廃棄された漁網の再生生地をアップパーに使用したスニーカーで、2型・3色で価格が1万8700円。私どもは兵庫・豊岡の靴組合（兵庫県靴工業組合、一般社団法人豊岡靴協会）さんと交流があり、同じ素材で一緒にやりませんかということでコラボして



「神戸シューズ」For The Blue Collection。廃棄された漁網を再生したアップサイクルなSDGs商品。

作った靴とバッグのコレクションですね。

そしてこの春に発表したのがプレミアムラインの3番目のシリーズであり、SDGs第2弾となる「土に還る天然素材スニーカー」です。

吉村 プレミアムラインはどういう生産体制ですか。

新井 「神戸シューズ」に参画企業は現在25社で、プレミアムラインは7社です。

吉村 反応はいかがですか。

新井 「土に還る天然皮革スニーカー」は出したばかりで、まだ値段も決まっています。全て受注

生産・ネット販売主体ということなので、パンプスの売れ行きはボツボツというところですね。漁網もそうだし、土に還るこの革も材料が高い。そこがね…。

吉村 再生素材は概して高いです。

新井 どうしても工程が1つ多くなるから。

稲次 「土に還る革」は国産なので、すか。

新井 姫路の革です。ゼオライトなめしの革です。

豊岡靴に学び、 ショップ展開も視野に

新井 2万円弱くらいするので、年齢層はその辺かと思っています。プレミアムシリーズをやっているのは、「神戸シューズ」のブランドینگが狙いです。

兵庫の豊岡靴さんは東京・丸の内キッテに立派な直営店を出して成功されている。ケミカル組合は有楽町マロニエゲートに出していましたが、現在は撤退しました。豊岡靴さんのやり方を勉強しない



「神戸シューズ」“土に還る天然素材スニーカー”。SDGsシリーズ第2弾

といけません。一回限りのポップアップもいいけど、「神戸シューズ」の直営店を何とか大阪か、神戸あたりに出したい。しかし、家賃・人件費とコストが高いのですね。

稲次 思いつきに過ぎませんが、豊岡靴さんと組んで「神戸シューズ」を一緒に売つたらどうですか。先ほど、「くつつ子まつり」にバスをチャーターして買い物に来る人がある、と話されていましたね。

例えば、豊岡の先の城崎温泉あたりで、湯に浸かって、美味しい食べ物屋さんに行って、靴・バッグ、服を買つてというようにバスで行つて温泉街をグルッと散策するというのはどうですか。いま、インバウンドも含めて城崎温泉は非常に人気でお客さんが増えていきます。

吉村 おしゃれなツアーのストーリーを考えたらいいのでは。

新井 おもしろいね。城崎だったらシヨップだつて、コストは高くない。最近、ちよつと洒落た街になつていますね。

吉村 ところで再来年の大阪・関西万博で何か予定はあるのですか？

新井 兵庫県から話が来ています。産地の紹介みたいな。参画しようかと思っています。

でも、大阪止まりじゃなくて、バスや電車なら40分で神戸・長田まで足を延ばしてもらわないとね。工場見学とか体験型の靴づくりとかどうか、と考えています。

吉村 「くつつ子まつり」のおしゃれ版の企画ですね。

新井 いいのでは。

稲次 靴の話題はマスコミに乗りやすいと思います。

安全・安心「日本エコレザ」の活用考えたい

稲次 ここから日本エコレザのご提案になるのですが、ご存じですかね？

新井 この座談会はずつと目を通していますので、おおよそのこ

ろは分かっているかな。

稲次 日本エコレザは2009年にスタートした認定制度です。消費者に安全・安心の革・革製品を提供していこうという経産省のサポートもあつて、環境の先進国であるオランダ、ドイツの基準を

参考にして基準値を決めました。端的に言えば、有害化学物質の検査をしてすべての基準に適合した革について日本エコレザとして認定をしていくものです。また、その革を作っている工場の環境基準をクリアする必要があるんです。これらについては「日本エコレザ」の6条件」に書いてあります（40ページ参照）

新井 日本皮革技術協会さんが普及に向けて推進しているわけですね。

稲次 認定は（一社）日本皮革産業連合会（以下、皮産連）が行っています。当協会はこの制度の普及啓発を担っています。現在の認定件数は1200件ほどで、年間100件弱の認定が行われています。認定数の多いのはかばん・袋物・革小物で、靴はまだまだこれ



ケミカルシューズ産業会館にて

からです。

新井 靴メーカーではどこが使っていますか。

吉村 この長田地区ですと赤龍化学工業所さんですね。

新井 赤龍化学さんはうちの組合員です。

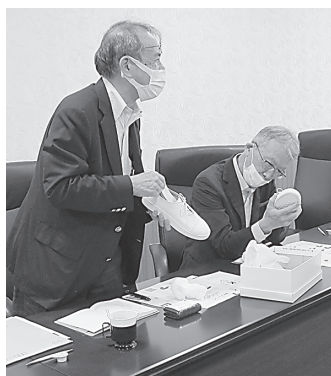
稲次 赤龍化学さんは通販業者さんと相談されて、安全・安心の革を使った婦人靴としてアピールされていますね。

日本エコレザーのタグが付いていると、これ何って今はすぐにスマホで調べる時代です。口コミで広がります。

新井 エコレザーに認定された革の一覧表みたいものはあるのですか？

吉村 皮産連のホームページでも見られますし、当協会のHPでも詳しく紹介しています。

新井 どうやって認定を取るのですか？ コストは？



稲次 偶数月に申請された革の審査が行なわれます。経費は有害化学物質の試験・分析の費用のみで1件につき12万円ほど。試験は項目も多く特殊な化学物質を分析します。なので2〜3週間くらいかかります。

ただし、認定取得に関する申請費用や維持費は無料となっています。認定されると、申請すれば2/3が補助される制度がありますので、現状では、認定に掛かる自己負担は実質1/3で済むこととなります。

新井 4万円で認定が取れるのね。

吉村 そうです。ただ、同じ革でも色が変われば、各色の検査をしないといけないのですが、試験項目が半減しますので、費用も減り

ますし、分析期間も短縮されます。これは色素の成分がそれぞれ違うからです。

稲次 したがって、まず定番の靴に使用している革から認定を取るのでもいいかもしれません。

新井 申請して受かるのは、どのくらいの比率なのでしょう。

稲次 日本エコレザーの基準を満たしている革なら、申請すれば必ず認定取得できます。仮に何か不適合項目があった場合でも、そこは改善して認定を取得することができます。当協会が技術的なサポートをすることもできます。一度、認定を取ると有効期限は5年です。

新井 5年後にまた検査するのですか。

タンナーとタイヤアップして認定革を

稲次 そうです。5年もたつと革の処方や薬品が変わってくる可能性があるので、5年後に再検査します。メーカーさん独自でも認定

概要

名称：日本ケミカルシューズ工業組合
 代表者：理事長 新井 康夫
 組合員企業：80社（2021年1月末日現在）
 住所：〒653-0037 神戸市長田区大橋町3丁目1-13
 ケミカルシューズ産業会館
 TEL：078-641-2525
 URL：<https://www.csia.or.jp/>



消費者向けの日本エコレザーのパンフレット

は取れます。ただ、認定を取るためには、革づくりのレシピと工場内の排水処理、廃棄物処理の確認が求められますので、タンナーさんの協力がないとできないですね。タンナーさんにとっては取引先の要請があれば、その革はずっと買ってもらえるわけですから、その旨を伝えれば協力してもらえらると思います。

メーカーさんから認定取得を要請してもらえるのが一番いいでしょう。タンナーさんが独自に認定を取って提案しても、メーカーさんが関心を示してくれないと革は動いて行きません。

また、メーカーさんが独自に認定を取ることもいいでしょう。オリジナル素材として差別化できます。試しに、ケミカル組合さんで推奨素材として認定取得してみてくださいはどうか。

- 新井** 各メーカーが販売する靴の革の認定を組合が取るのは現実的に難しいかな。まあ、「神戸シューズ」とかに限定すれば使えるかもしれない。
- 稲次** ①天然皮革である
 ②発がん性染料を使用していない
 ③有害化学物質を検査している（ホルムアルデヒド、重金属、P.C.P.、禁止アゾ染料）
 ④臭気基準値を満たしている
 ⑤適切に管理された工場で作られている
 （排水、廃棄物が適正に管理された工場）
 ⑥染色摩擦堅ろう度が基準値以上

日本エコレザーのロゴが変わります

従来のロゴ



新ロゴ



Japan Eco Leather

（従来のロゴも当分の間、併用してご使用いただけます）

「日本エコレザー座談会・対談」は www.japan-ecoleather.jp の項でご覧いただけます

稲次 例えばAとBと2つの商品があつて、Aの素材には安全・安心マークが付いていたとすれば、消費者はどちらを買うでしょうか？

新井 もちろん、Aのほうに行くでしょうね。

稲次 付加価値になります。これは日本エコレザーの概略を説明した消費者や販売員向けのパンフレットです（上のカット）。

吉村 認定革を使った製品は自社でPRできます。このパンフレット

稲次 最近インバウンド客が一気に増えてきました。インバウンドは何を求めて日本に来るかという、日本の文化や食を楽しみ、安全・安心な商品を求めてきています。薬局に行つて薬や化粧品を買いだめをしていますね。革製品にも、この安全・安心が求められているのです。

新井 検討してみましよう。今日は有難うございました。